

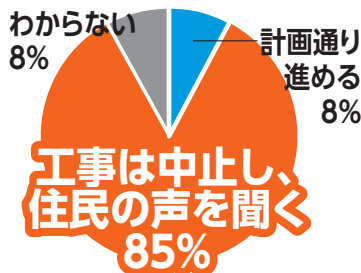
玉川上水旧水路緑道再整備計画 近隣住民の85%が反対! 工事は直ちに中止を

住民が反対の声を上げ続ける玉川上水旧水路緑道再整備計画。渋谷区は、住民無視で次々と工事を強行しています。

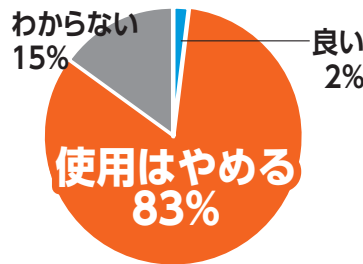
日本共産党区議団は9月に実施した近隣住民のアンケートの声を区長に示し、工事契約と計画の撤回を求めました。

整備計画、高額なテラゾ材、農園整備…どれも8割以上が反対

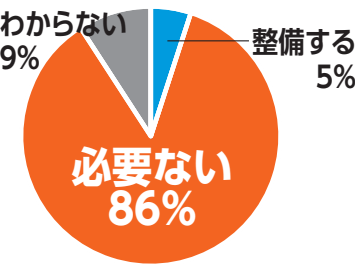
緑道再整備計画について



テラゾ材の使用について



農園の整備について



近隣住民の
声

- なぜ反対の声があるのに無視するのか。
- 一番大切な近くの人たちの意見を取り入れてほしい。毎日生活しているのは私達です。

許せない!
住民無視の答弁

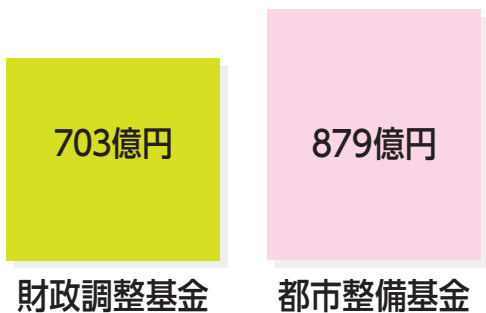
「丁寧に説明しながら、しっかり続けていきます」
「理解を得ながら進んでいるという実感を得ている」
(本会議での長谷部区長答弁)

物価高騰に苦しむ区民置き去り… 70億円を基金に積み増す

区は、昨年度の繰越金138億円のうち70億円を財政調整基金に積み増す補正予算を強行しました。

党区議団は補正予算に反対するとともに、「くらし・区政アンケート」の声を示して、区独自の物価高騰対策を求めました。

基金合計1582億円に



区民の声 いままでは1週間5千円の買物で済んだが、今は1万円でも足りない。10万円の年金ではとても足りない。年寄り早く死ねということか。



義務教育の保護者負担ゼロへ 学用品費、修学旅行費、移動教室、制服代を無償に

「初等教育は、すべての者に対して無償のものとす」と規定する国際人権規約第13条や憲法第26条にもとづいて、党区議団は義務教育の保護者負担を無償にするよう求めています。

- 学用品費、修学旅行費、移動教室、制服代を無償に

品川、葛飾、墨田、荒川、足立の5区で実現

- 義務教育のすべての子どもの給食費を無償に

新宿区では、区立以外のすべての義務教育の子どもに助成

給付制奨学金を渋谷区も

「教育によって利益を受ける社会が費用を負担するのは当たり前」として、フランスでは高等教育は無償です。党区議団は、区に対して給付制奨学金の実施を求めています。

給付制奨学金の実現をと、区民から2億1229万円余の寄付が区に寄せられました。区は寄付者の願いに応えるべきです。

小学校低学年の早朝保育が実現
2026年4月～実施予定



いがらし千代子
文教委員
自治権確立特別委員長



牛尾 まさみ
区議団長 都市環境委員
交通・公有地問題特別委員



田中 まさや
幹事長 総務委員
多様性社会推進特別委員

物価高騰などでお困りの方は
なんでもご相談ください

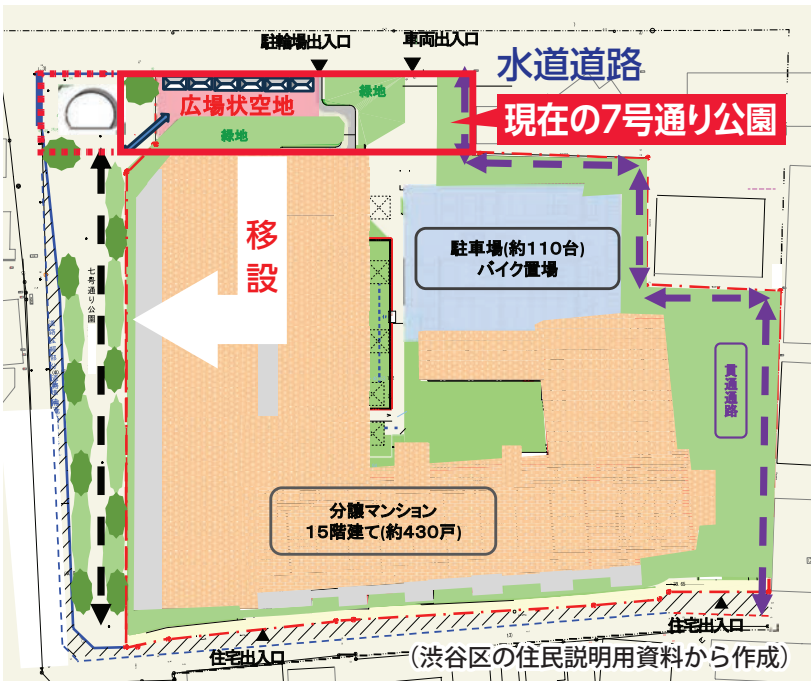
☎03(3463)1038



幡ヶ谷2丁目・オリンパス跡地再開発 住民説明会開催させ、公園提供止めよ 7号通り公園の移設で、三井不動産レジデンシャルに便宜

幡ヶ谷2丁目の旧オリンパス本社跡地は、三井不動産レジデンシャルが購入し、再開発しようとしています。

日本共産党区議団は、住民の声を聞き、区として三井不動産に住民説明会の開催を求めること、区立7号通り公園の移設はやめるよう求めました。



三井不動産レジデンシャルは、地上45m 430世帯のマンション建設を計画

公園付け替えて、水道道路側にマンションの出入口を設置

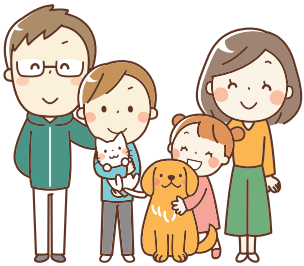
⇒水道道路の歩道が分断され、危険が増大

⇒マンション敷地の資産価値は大幅に増大

7号通り公園は、住民の憩いの場でラジオ体操や祭りにも使われており、地元住民も付け替えに反対しています。

2024年度決算認定 物価高騰の独自支援に乏しく、国保、介護保険料などの値上げと敬老祝い金削減、奨学金廃止の決算に反対

日本共産党区議団は、2024年度渋谷区一般会計、同国民健康保険事業会計、同介護保険事業会計、同後期高齢者医療事業会計の各歳入歳出決算に対して、物価高騰に区民が苦しむなかで、独自の支援に背を向け、負担増と福祉・教育の切り捨てをおこなったとして反対しました。



日本共産党区議団の反対理由

- 物価高騰対策に乏しい
 - 区の対策は区民の23%しか利用しないハチペイだけで、困っている区民や中小業者は置き去りに。
- 負担増と福祉・教育の切り捨て
 - 国保料、介護保険料、後期高齢者医療保険料のトリプル値上げ
 - 敬老祝い金削減、奨学金制度廃止
- 財界・大企業支援を優先
 - 渋谷駅周辺再開発…4億8千万円
 - 区道や神南小学校の容積率を再開発に提供
- 住民無視・トップダウン
 - 玉川上水旧水路緑道再整備工事を強行(9億4千万円)
 - 猿楽、千駄谷小など学校統廃合推進

介護保険の負担軽減、まちづくりなどの請願採択に全力

区民からの請願については、党区議団はすべて紹介議員になり、「最高裁判決に従い生活保護制度の充実を求める意見書を国会・政府に提出することを求める請願」や「区独自の介護保険料減免と利用料負担助成の拡充を求める請願」には、それぞれ賛成討論を行うなど、採択に全力をあげました。



最終本会議での議案や請願の表決結果(抜粋) 2025年10月16日

議案、請願		可否	日本共産党(3)	自民無所属(7)	立憲・国民(6)	顔にする会(6)	公明党(5)	議会改革(3)	矢ヶ崎議員	太田議員	久世議員
契約	玉川上水旧水路緑道再整備工事(その5) 請負契約	可決	×	○	×	○	○	×退	○	×	×
	玉川上水旧水路緑道再整備工事(その6) 請負契約	可決	×	○	×	○	○	×退	○	×	×
決算	令和6年度渋谷区一般会計歳入歳出決算	認定	×	○	×	○	○	○	○	○	○
	令和6年度渋谷区国民健康保険事業会計歳入歳出決算、同介護保険事業会計歳入歳出決算、同後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	富ヶ谷1丁目の工事に伴う行政指導の強化等を求める請願	不採択	○	×	○	×	×	○	×	○	○
請願	玉川上水旧水路緑道再整備の工事一時中断と再検討を求める請願	不採択	○	×	○	×	×	○	×	○	○
	最高裁判決に従い生活保護制度の充実を求める意見書を国会・政府に提出することを求める請願	不採択	○	×	○	×	×	○	×	○	×
	区独自の介護保険料減免と利用料負担助成の拡充を求める請願	不採択	○	×	○	×	×	○退	×	○	棄権